

倫理委員会議事録

○日時・場所

令和3年12月24日（金） 16:00-18:15 於：応接室

○構成員

臨床研究部長（委員長）、事務部長（欠）、看護部長、垂谷教授（舞鶴工業高等専門学校 外部委員）、児玉教授（舞鶴工業高等専門学校 外部委員）、庶務班長

○議事

①頸動脈ステント留置術を第一選択とした頸動脈内膜剝離術の併用戦略に関する検討

・・・統括診療部長 井上 靖夫

→承認

②統一評価に向けた看護師の NIHSS 理解度の調査

・・・SCU 病棟 看護師 岸本 祥一

→条件付き承認

（意見）

- ・調査票の回答から個人が特定される恐れがある。方法としては、利害関係のない第三者が調査を行う、あるいは承諾書を取得すること。

③SCU 病棟と一般病棟で働く看護師が感じる教育上の困難の比較

・・・SCU 病棟 看護師 今井 千晶

→条件付き承認

（意見）

- ・過去に SCU で勤務を行っていた者については、現時点に対する質問か、過去の時点に対する質問かが明確でない。質問項目のグループ分けを再検討すること。

④患者の服薬アドヒアランス向上に向けたかかわり

～服薬管理不良であったパーキンソン病患者の一事例～

・・・地域包括ケア病棟 看護師 橋本 真穂

→条件付き承認

（意見）

- ・患者あての協力依頼文書について、文面が一般的なものになっているが、本件発表論文に即した文面とすること（例えば年齢について〇〇歳代と記載した、等）。
- ・患者の同意書は、完成した原稿を提示した上で取得することが望ましい。

⑤高齢アルコール依存症で認知機能低下を伴う患者に対する治療プログラムを実践した症例報告 ～遊びやゲームを取り入れた取り組み～

・・・A-1 病棟 看護師 鹿田 正人

→承認

(意見)

- ・患者の同意書は、完成した原稿を提示した上で取得することが望ましい。

⑥入眠困難を訴える患者の頓服薬使用についての現状調査

・・・A-1病棟 看護師 渡部 絵里

→条件付き承認

(意見)

- ・調査票の回収に加えカルテからも個人情報収集されるため、その収集内容について同意書に説明を記載すること。あるいは、調査対象者について不眠時薬を服用していない患者にも拡大することで匿名性を確保すること。
- ・調査項目に一部回答困難と思料されるものがあるため修正すること。

⑦緩和ケア病棟のデスカンファレンスにおける問題と今後の課題

・・・B-6病棟 看護師 森田 結子

→条件付き承認

(意見)

- ・逐語録に記載する事例の扱い、及びインタビューを受ける職員の同意方法を明確にすること。
- ・院内で実施することに問題は無いが、外部に発表する場合は再度審査を受けること。

⑧無症候性髄膜腫のデータベース構築のための基盤的研究

・・・脳神経外科医師 大井 雄太

→承認

(意見)

- ・オプトアウトの文書について、ホームページ掲載に加え掲示も行うこと。

⑨臨地実習評価にルーブリック評価表を導入した効果と課題

・・・附属看護学校 教員 神木 京子

→承認

(意見)

- ・1つの質問項目で、学習内容と到達度といった複数の内容を含むものがあるため、質問内容を見直すこと。

⑩母性看護学実習におけるロールプレイ等を活用した学内実習の効果

・・・附属看護学校 教員 三浦 慶子

→承認

(意見)

- ・ 1つの質問項目で、褥婦と新生児といった複数の内容を含むものがあるため、質問内容を見直すこと。